

開 会 午後 2時03分

○臨時委員長(小笠原正年君) ただいま議長より指名いただきましたので、委員長が互選されるまでの間、年長委員である私が臨時委員長を務めさせていただきますので、どうかよろしくお願いたします。

ただいまの出席委員数は13名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議は成立いたします。

これより本日の決算特別委員会を開きます。

それでは、決算特別委員長の互選を行います。

決算特別委員会の委員長の互選については、私から指名したいと思います、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(小笠原正年君) 御異議ありませんので、私から指名いたします。

委員長に東梅康悦君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました東梅康悦君を委員長に選任することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(小笠原正年君) 御異議なしと認めます。よって、東梅康悦君を決算特別委員長に選任することに決定しました。

委員長が選任されましたので、委員長席を交代いたします。

御協力ありがとうございました。

(委員長 東梅康悦君 登壇)

○委員長(東梅康悦君) 一言御挨拶申し上げます。

ただいまは決算特別委員会の委員長に御推挙いただき、まことに光栄に存じます。

東日本大震災から7年6カ月の月日が流れ、町の復興も目に見えて感じてきております。一日も早い復興をなし遂げるため、我々議会としてもさらに奮闘していくことを改めてお誓い申し上げたいと思います。

御承知のとおり、大槌町の予算額は、震災前と比べ、約10倍の500億円を超える規模となっております。平成29年度は第3期復興実施計画に掲げる事業を予算化し、定住促進と生業の再生及び中心地市街地の活性化、コミュニティーづくりを柱とするにぎわい再生予算として編成されました。決算特別委員会では、その予算が適正に執行されたのか

を審査し、その効果を検証するものであります。委員各位におかれましては、復興後の将来を展望し、建設的な意見を、そして町長以下執行側は、明快な答弁をいただきたいと思っております。

決算審査に当たっては、委員各位並びに当局の特段の御協力をいただきますようお願いを申し上げます、私の挨拶といたします。よろしく願いいたします。

それでは、これより副委員長の互選を行います。

副委員長の互選につきましては、私から指名したいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(東梅康悦君) 御異議ありませんので、私から指名いたします。副委員長には佐々木慶一君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました佐々木慶一君を副委員長に選任することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(東梅康悦君) 御異議なしと認めます。よって、佐々木慶一君を決算特別委員会副委員長に選任することに決定いたしました。

佐々木慶一君、御登壇の上、御挨拶をお願いいたします。

(副委員長 佐々木慶一君 登壇)

○副委員長(佐々木慶一君) 一言御挨拶を申し上げます。

ただいまは決算特別委員会の副委員長に御指名をいただきまして、身に余る光栄でございます。

委員長を補佐し、円滑な運営のもと審議が行われますよう努力してまいります。何より議会に課せられた使命の一つである大事な審議であります。委員各位には、これからの決算審議に当たり、御支援と御協力をお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

(副委員長 佐々木慶一君 降壇)

○委員長(東梅康悦君) 本日の日程は終了しました。

あす7日は午前10時より決算特別委員会を再開いたします。

本日はこれをもって散会いたします。

御苦労さまでした。

散 会 午後 2時10分

